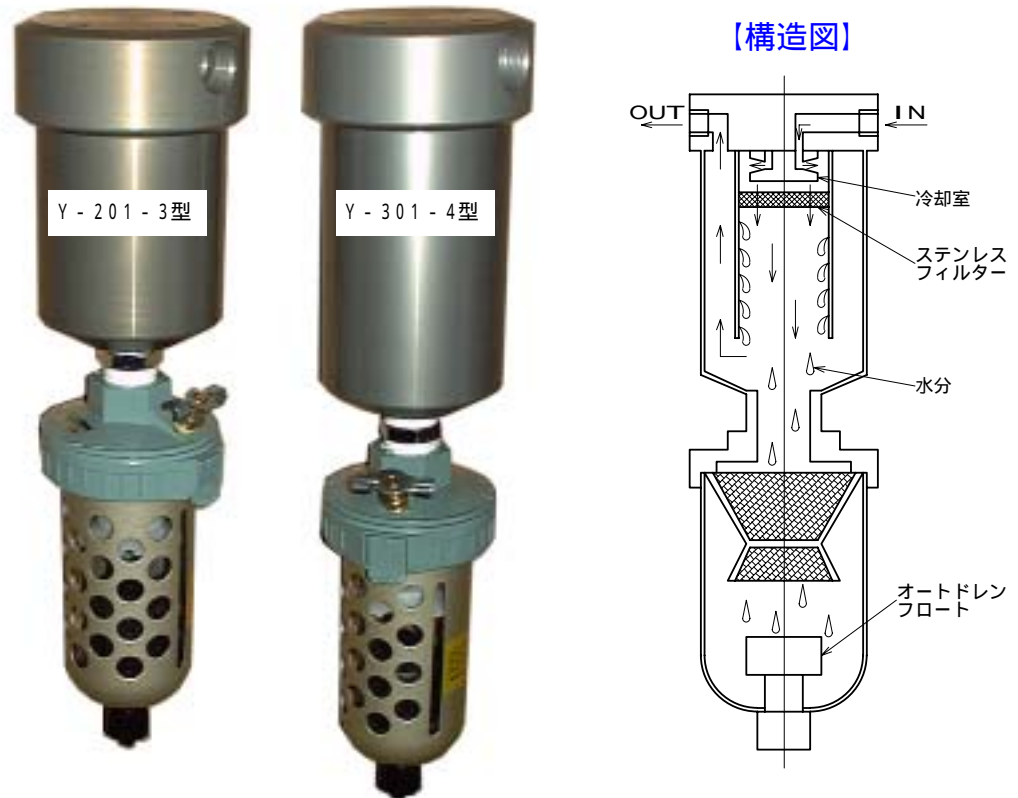


粘度コントローラー用圧縮空気中水分除去器

Mドレン

カタログ 10402002

Y - 201 - 3型, Y - 301 - 4型



特長 渦巻き効果により水分を99.5%以上除去します。

(注意: 冷却された圧縮空気中の水分除去率です。)

従来の吸湿性フィルター式と違い、ステンレスフィルター式の採用によりフィルターの交換が不要で半年に一度の洗浄でOKです。

オートドレン排出式でメンテナンスフリーです。(手動でも排出できます。)

仕様

型式	使用圧力	口径	エア流量 (7kg/cm ²)	外形寸法	重量
Y - 201 - 3	3.0 ~ 9.9kg/cm ²	PT3 / 8	500NL/分 (GP-10型 × 8台)	90 × 310mm	1.3kg
Y - 301 - 4	3.0 ~ 9.9kg/cm ²	PT1 / 2	1500NL/分 (GP-10型 × 25)	90 × 330mm	1.8kg

コンプレッサーから発生直後の圧縮空気は、高温のために空気中の水分は、気化しています。しかし、供給途中の配管上で冷却されて水となります。

この水が粘度コントローラーに入るとサビを発生させ、潤滑油を流出させてトラブルの原因となります。

粘度コントローラーへの圧縮空気の供給は、水分やゴミの無い新鮮空気を供給してください。

株式会社 メイセイ

〒509-0246 岐阜県可児市今字立野762-8

アドレス <http://www.meiseivc.co.jp/>

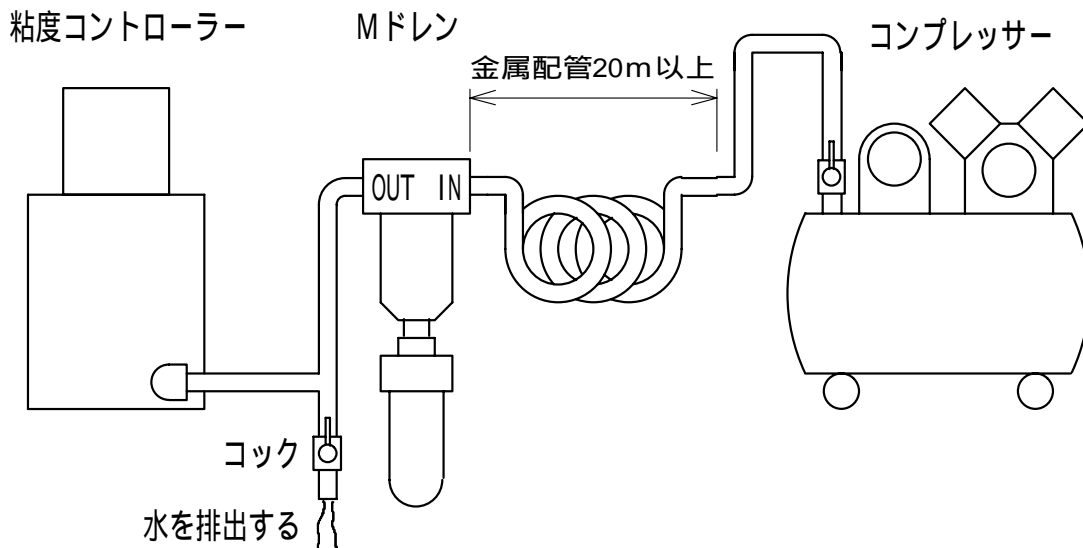
TEL : 0574-65-1666 Fax : 0574-65-1667

Eメール info@meiseivc.co.jp

設置上の注意

コンプレッサーにエアードライヤーが無い場合

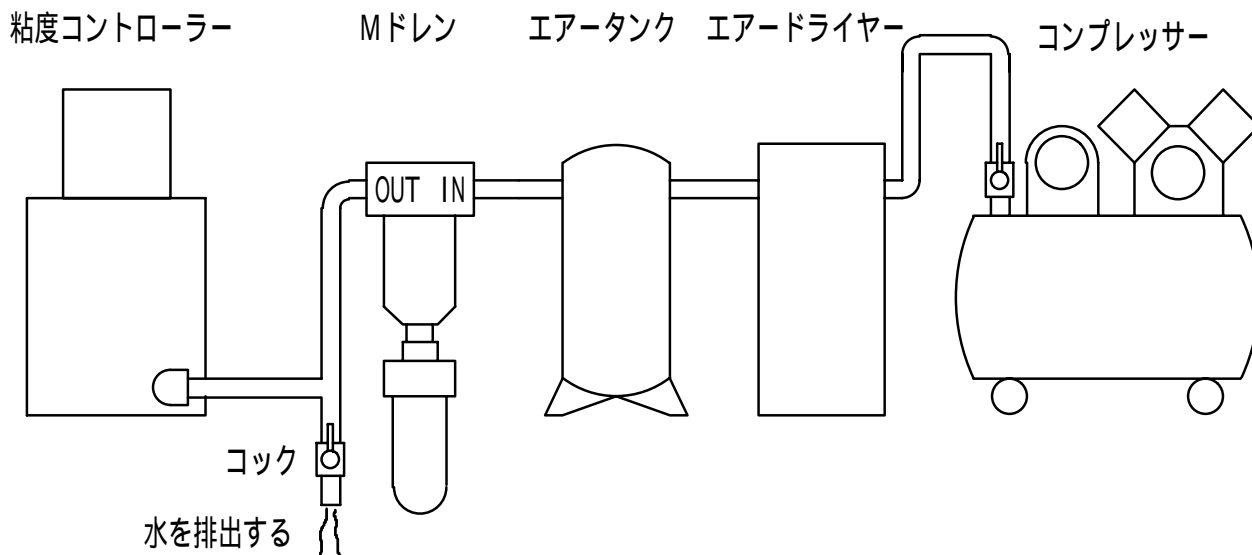
コンプレッサーと水分除去器(Mドレン)までの接続距離は、金属配管で20m以上にしてください。
(コンプレッサーからの高温な圧縮空気中の水分は、金属配管で冷却され水となり、Mドレンで圧縮空気と水に分離されます。)
金属配管が直線で20m以上取れない時は、銅管を円状に巻きつけて接続してください。
(銅管は、当社にて販売しています。)



Mドレンと粘度コントローラーの間に距離がある時は、コック(上図)を設置して定期的に水を排出するとより効果的です。

コンプレッサーにエアードライヤーが有る場合

エアータンクの後に水分除去器(Mドレン)を接続してください。



Mドレンと粘度コントローラーの間に距離がある時は、コック(上図)を設置して定期的に水を排出するとより効果的です。

株式会社 **メイセイ**

〒509-0246 岐阜県可児市今字立野762-8

アドレス <http://www.meiseivc.co.jp/>

TEL : 0574-65-1666 Fax : 0574-65-1667

Eメール info@meiseivc.co.jp